

オンラインローカライズサービス

WOVN.io

導入事例集





株式会社SHIBUYA109エンタテインメント

膨大な商品点数とPV WOVN.ioじゃなければ成し得なかった多言語化

課題

- ✕ EC事業の持続的な成長のため新たな顧客体験が求められた
- ✕ 商品点数が多く、人力翻訳は非現実的
- ✕ 多言語化にかかる費用が高く、予算が取れない



WOVN.ioの効果

- ✓ 海外アクセスの直帰率が半分に減少
- ✓ スピーディかつ的確なサポートによる運用効率化
- ✓ 一部翻訳を修正しつつ、ほぼ全自動運用が実現
- ✓ 店舗での外国人接客用ツールとしても活用

ーなぜ多言語化をされたのですか？

サイト多言語化は、やらなければいけない最低限のインフラ整備

109には外国人も多く来るので、最低限必要な、免税・クレジットカード・WiFiなどの環境インフラは整備を進めています。サイトの多言語化もその1つですね。多言語対応は課題としてあったのですが、そこにコストをかけられなかったんです。ただWEBを見てから来る外国人も多いので、今回のリニューアルでは「多言語化は絶対必要だね」となりました。

ーWOVN.ioに決めた理由は？

導入の容易さと、スピーディかつ的確なサポート

多言語サービスは何社か調べていたのですが、他社ツールだと導入が複雑で開発コストがどうしてもかかる。WOVN.ioならコストも安いし、導入も簡単にできます。フロント表現どうしようか、というのもWOVN.ioなら細かく対応できたので助かりました。例えば「このブランドは翻訳しちゃだめ」とかもあったので。もしWOVN.ioを使わないとしたら、英語版を別ファイルの別環境で作るしかないですが、海外売上げを考えるとそこの投資をしてまで作るのは非現実的です。

見積りはイニシャルで1,000万円以上かかるし、運用も専任メンバーがチームを作らなければならないので大変です。ましてや、英語・中国語（繁体・簡体）・韓国語の4つを、それぞれ作っていく作業になります。WOVN.ioなら経験豊富なサポートメンバーが迅速で的確なアドバイスをしてくれるので、助かってます。

ー導入してみてどうでしたか？

運用はほぼ自動で更新。サイト直帰率が半分以下に

機械翻訳結果の気になった部分は修正を入れますが、自動的に日本語の新しいコンテンツを翻訳・公開までしてくれるのでほぼノータッチで完結します。本来、新商品が追加されたら、外国語ページもそれぞれアップが必要で、恐ろしく手間がかかります。数字でいうと、サイトの直帰率が半分以下になりました。昔は40～50%ぐらいあったのですが、WOVN.io導入後10～20%にまで減りました。海外の方がサイトにくると、デフォルトでブラウザの言語設定と同じ言語ページを出しているからでしょうね。あとはショップ店員が接客の際に、商品説明を外国語でするのは難しい。そんな時、ECサイトでは商品情報まで翻訳できているので、素材の説明などのツールとしても使ってもらっています。実際スマホやタブレットを使って外国人のお客さんに案内している店舗もありますね。



株式会社SHIBUYA109エンタテインメント

「渋谷をエンタテインメントシティとして、日本の多様な最先端文化を発信し、世界の人々を常に惹きつけるまちにしたい」という想いから、商業施設という枠を超えた1つのエンタテインメント事業としてSHIBUYA109を運営。1つのコンテンツとして若者に指示されるファーストゲートを目指す。

<https://www.shibuya109.jp/>

詳しい導入事例はこちら

<https://wovn.io/ja/case-studies>





SBIビジネス・ソリューションズ株式会社

「クラウド型稟議SaaSシステム」の多言語化で 海外展開企業を支援

課題

- ✕ SBIグループの海外子会社が「承認Time」を使うにあたり言語の壁が発生
- ✕ 多言語対応の追加開発には多くのリソースを要し開発コストが膨らむため非現実的
- ✕ 多言語化のためには専任の翻訳家を雇わなければならないと人的コストが発生



WOVN.ioの効果

- ✓ 範囲拡大とスピーディな多言語化で、コミュニケーションコストが減少
- ✓ 導入まで1日、スピーディに多言語化が完了
- ✓ 自動機械翻訳で翻訳オペレーションがゼロに
- ✓ WOVN.ioによる翻訳の自動化で、省力化を実現

－ WOVN.ioを導入した「承認Time」について教えてください

社内で利用しているSaaSにWOVN.ioを導入

「承認Time」は、いつでもどこからでも使えるクラウド型の稟議・回覧ワークフローシステムです。これまで、紙の書類で社内申請・回覧していたものが、スマホなどで外出先や出張先からでも申請・承認ができ、企業意思決定のスピードアップに貢献することが可能となります。

SBIというと「金融」のイメージが強いと思われるのですが、SBIビジネス・ソリューションズは企業のバックオフィスを支援するサービスを展開しています。承認Timeのサービス開始に至ったそもそのはじまりは、グループ企業数が増えるにつれて稟議・回覧文書も増え、それらの管理を何とかしたい!という意見が出てきたことがきっかけです。外部のワークフローシステムの導入も検討しましたが、ちょうど良いサイズのシステムが見つからず、それなら我々のようなグループ企業にフィットし、使い勝手が良く、何よりも低コストで導入できるワークフローシステムを開発してしまおう!となったんです(笑)。

なので、承認Time自体は国内でお客様にも販売している商品にはなるのですが、弊社の海外グループ企業でも使うことになり、外国人スタッフも利用する必要性が出てきたため、WOVN.ioで多言語化しました。

－ WOVN.ioを導入されていかがでしょうか？

設定は数時間、検証は1ヶ月
スピード感のあるサポート体制

WOVN.ioの技術サポートからの回答も早く、設定自体は当日数時間で、

検証も1ヶ月もかからずに完了してしまいました。重要事項に関してはやはりプロ翻訳が必要となりますが、そうではない大部分では翻訳周りのオペレーションがなくなって、稟議に関する問題が解決しました。なので新たな翻訳人材を確保する必要もなくなっています。多言語化できたことで、導入企業の社長も多言語化については安心してきています。

－ 翻訳はどうされましたか？

辞書登録と機械翻訳の自動公開機能で 運用はほぼノータッチ

承認Time内の固定メニューなどの項目は、事前に辞書や用語集を作っておいて反映するようにしました。どんどん追加される稟議や各種申請書などに関しては、機械翻訳をぐるぐる回して自動で公開していくイメージです。機械でも意図は十分伝わりますからね。

とても感動した機能は、「ライブ編集」機能です。承認Timeのインターフェース内のメニューボタンをそのまま翻訳すると、ボタン枠内に収まらずにレイアウトが崩れた時があったのですが、ライブ編集機能を使って文字の大きさを調整することが出来たから、綺麗なレイアウトに収めることができ、今では全く違和感ありません。



SBIビジネス・ソリューションズ株式会社

総合FinTechソリューション企業であるSBI FinTech Solutions株式会社の子会社として、バックオフィス支援サービスを展開。クラウド型経費精算システム「経費BankII」やクラウド型稟議・回覧ワークフロー「承認Time」など、企業向けクラウドサービスとともに経理アウトソーシングサービス、ウェブコンテンツサービスを提供。

URL: <http://www.sbi-bs.co.jp>

詳しい導入事例はこちら

<https://wovn.io/ja/case-studies>





エイベックス株式会社

チケット販売サービスをWOVN.ioで多言語化 訪日外国人向けに日本のサブカルを伝える

課題

- ✕ 24時間365日稼働サービスで止めるわけにはいかない
- ✕ サブカルチャー聖地として海外向けのファンクラブを推進、多言語化が必要に
- ✕ 外部ツールは導入コスト・システム負荷・サポート体制などが心配



WOVN.ioの効果

- ✓ 24時間365日稼働のサービスで、負荷なく英語ページを公開
- ✓ オペレーションをほぼ自動化
- ✓ 他のサービスと比較し、初期費用を大幅に圧縮
- ✓ 導入初期の課題に対して1つ1つサポート

ー「ライブポケット (LivePocket)」について教えてください

売り手・買い手の「簡単・手軽」を叶えたサービス

「ライブポケット」は、誰でも簡単にチケットを販売できるサービスです。エイベックスという冠もあるので、音楽イベントに特化しているのが特徴で、ライブハウスのイベントが中心になります。現在は全国100館以上に支持をいただいている、ライブハウスのイベント以外にも、第一線で活躍されているアーティストさんのイベントにも利用されています。申請から販売まで時間がかかるプレイガイドと比べて、登録したらすぐに販売が開始できるライブポケットは、「なるべく簡単に、スピーディーにチケットを売りたい」という主催者側のニーズに応えられるため、支持されているのだと思います。ユーザーは、従来のプレイガイドで購入するよりも、面倒な手間がなくチケットを購入することができます。SNSなどでアーティストのライブ情報を見つけたら、すぐにスマホでポチポチしながら購入できる、そんな手軽さが支持されているのだと思います。

ーなぜ多言語化されたのですか？

海外向けニーズを踏まえ、多言語化を検討

海外向けのファンクラブを推進していることもあり、「英語対応できないか？」という声があったんです。海外から来日される方が増えていますが、その中にはアニメやアイドルといったサブカルチャーを目的に来られる方も多くいらっしゃいます。そういったニーズも踏まえて多言語化しました。

ー 海外からの購入は、どれくらいあるのですか？

“Ultra Japan”のような大きなイベントでは、飛び抜けて海外の方への販売数が多いですが、全体的に見るとまだまだこれからですね。まずは海外にもファンを作る・知ってもらうというところで、アーティスト側の希望に応えることが大切です。

ー なぜWOVN.ioを選んだのですか？

WOVN.ioの導入コストの低さと日本語サポートが決め手に

予算が多くない中でとにかく始めなければいけない状況で、開発コストがなるべく低くてスムーズに導入できるものがないか、という観点から多言語化ツールを探していました。WOVN.io以外のサービスは導入工数が多そうだったり、高価格だったり、海外サービスはサポート面で不安がありました。そうやって様々なサービスを比較検討した結果、コストやサポートの面で一番ニーズに合ったWOVN.ioを選びました。また、ライブポケットは24時間365日稼働しているので、サービスを止めて新しい機能を追加することは簡単にはできない環境でしたが、WOVN.ioは1行のスク립トを加えるだけだったので問題なく導入できました。その他の点も、WOVN.ioのサポートチームが弊社のニーズをヒアリングして1個1個問題を解決していただき、すごく助かりました。



エイベックス株式会社

日本のエンターテインメント業界を牽引。音楽、ライブ、マネジメント、など、幅広い事業を展開し、現在は「ライブ」「デジタル」「アニメ」領域に注力している。

URL: <http://www.avex.co.jp/>

詳しい導入事例はこちら

<https://wovn.io/ja/case-studies>





株式会社ライドオンエクスプレスホールディングス

多言語化に多額の費用をかける時代は終わり デリバリーサービスの多言語化を実現

課題

- ✕ 日本語サイトだけでも外国人利用者が1割
- ✕ 導入時のシステム改修、運用含めたランニングコストなど、多額の費用がかかることが懸念
- ✕ レストランの掲載情報が随時アップデート、運用面での翻訳管理をどうするか

WOVN.ioの効果

- ✓ 機械翻訳だけでなく、人手を加えることでより伝わりやすい内容に
- ✓ 初期費用、運用費用を大幅に圧縮
- ✓ ポストエディットにより、翻訳作業を効率化
- ✓ アップデートされるレストラン情報も自動翻訳で公開

ー「ファインダイニング」とはどのようなサービスですか？

有名店の味を熱々で届けるデリバリーサービスを多言語化

「人気レストランの料理をお客様にお届けする」ありそうでなかった価値の提供と、地元のレストランから大手チェーン店までデリバリー業態に進出する手助けをする、という2つを叶えるサービスです。レストランの皆様には美味しいお食事を作っていただくことに専念していただいて、デリバリーに関する受注・配送・お客様対応を私たちが代行するというサービスです。実は日本語のサイトしかなかった時も、外国人のお客様が1割ほどいらっしゃったんです。港区などのエリア特性もあると思いますが。これはすぐに多言語化したほうが良いと思いました。

ーなぜWOVN.ioを導入されたのですか？

初期費用、運用費用を圧縮し、ミニマムにスタート

本来、翻訳・多言語をシステムで対応しようとすると初期費用で3桁万円からかかりますよね？さらにランニングでも10万～30万かかるという試算もありました。ファインダイニングの多言語化要望があった時も、今の事業の身の丈でできるかな？と……。正直難しいかなと思いました。でも、諦めずに調べてみるとWOVN.ioという良さそうなサービスがあるじゃないですか。機能的にシンプルで、着眼点が面白いので話を聞いてみました。

多言語化はお金かかるし運用も大変、多言語じゃなくて非言語にしようという話もありました。画像やアイコンを中心に。そっちに突き抜けようという考えもありましたが、WOVN.ioのようなソリューションあるならやってみようとなりました。ミニマムで初めて、効果を肌で感じるのが大事だと思いました。

ー 実際、WOVN.ioを使われていかがですか？

ベースの機械翻訳でも十分伝わる
使いやすい翻訳編集画面も随時アップデート

使い始めた時はどうやればいいのか手探りのところもありましたが、1年ほど経ってもうだいぶ作業も早いですよ(笑)。1日に5、6件の店舗は翻訳できちゃいますね。使いやすさも随時アップデートされています。WOVN.ioの機械翻訳の精度は100%ではないですが、ベースでまず機械翻訳をかけて修正するので効率的です。またチェック・修正前であってお客様は注文できているので、そのままでも利用はできるレベルですね。今は英語ページだけですが、中国や韓国のお客様の注文が増えてきているので、今後マーケットを広げていきたいと思っています。





株式会社鉄人化計画

「カラオケの鉄人」をWOVN.ioで多言語化 カラオケが外国語で楽しめるかも!?

課題

- ✕ 日本の文化であるカラオケを体験したいインバウンド観光客は多いものの、店舗ページが日本語しかなかった。



WOVN.ioの効果

- ✔ 各店舗ページを言語化。お客様が店舗を探す際に困らないように設計
- ✔ 時間が経つにつれ外国人のお客様割合が増えている
- ✔ 多言語対応に必要な開発工数を大幅に削減
- ✔ 定期的な機能アップデートによる運用の効率化

ー 株式会社鉄人化計画について教えてください

データを使って「カラオケの鉄人」を進化させる

鉄人化計画はカラオケルーム「カラオケの鉄人」を運営している会社です。2018年7月時点で東京や神奈川を中心に50以上の店舗があります。カラオケの鉄人の特徴は、独自に開発した集中管理システム「鉄人システム」です。複数機種のカラオケと各ルーム、フロントのPOSシステムを一括管理することで、お客様の選曲や注文を把握。お客様情報をデータ化しデータマイニングすることで、さまざまなサービスにも活用しています。鉄人化計画は現在デジタルに投資。カラオケという空間をもっていることを活かして、新しい形のカラオケをつくろうとしているところです。

ー WOVN.ioを導入したサイトと、運用方法を教えてください

カラオケにくるインバウンドのお客様のために、WOVN.ioで多言語化を実施

「カラオケの鉄人」の各店舗案内のページにWOVN.ioを導入しています。導入の目的は主に「インバウンド観光客」のおもてなしです。カラオケは日本独自の文化で、日本に旅行に来た外国人の方が立ち寄ってくださるのです。ただ以前から、店舗ページを訪れてくださった外国人に対して、日本語だけだとなかなか情報をお伝えにくいという課題がありました。

そこでWOVN.ioを導入し、日本語・英語・簡体字・韓国語の4言語で情報提供できるようにしました。WOVN.ioを使えば外国語でのSEOにも効くので、外国からのお客様がカラオケの鉄人をみつけやすくなるのも魅力的でした。

運用ですが、基本的には自動翻訳です。ただ固有名詞だけはどうしても自動翻訳では間違いが出てしまいやすい。とくに店舗名がわからないと、お客様がそもそもお店にたどりつけないので、店舗名は手動で修正しています。英語と中国語は翻訳できる従業員がいるので社内に対応し、韓国語は外部に翻訳を依頼しています。

ー 今後多言語化の範囲を広げていく予定はありますか？

リモコンも多言語化して、外国人の方がよりカラオケを楽しめるように

じつはカラオケには多言語化の余地がたくさんあるのです。決済まわりはもちろん、カラオケのリモコンも多言語化しなくてはけません。お客様のスマホのブラウザからログインして選曲できるようになれば、WOVN.ioを使って多言語化することも可能じゃないかと画策しているところです。オリンピックイヤーまでに対応しないといけませんね。





東京急行電鉄株式会社

WOVN.ioを使って、渋谷の魅力を世界に発信

課題

- × 訪日外国人増加に伴い、多言語サービス強化を東急グループとして推進
- × 英語冊子のタイアップ記事掲載が決まり、サイトの多言語化が急務に
- × 多言語でのアクセス解析ができるツールを探していた

WOVN.ioの効果

- ✓ 渋谷の最新情報を外国語でタイムリーに提供
- ✓ 英語サイトを1から作らないので、コストを圧縮
- ✓ 日本語ページと同様に、アクセス解析が可能
- ✓ サイト訪問者の1割が外国から。さらに滞在時間が長くなった

ー「渋谷文化プロジェクト」にWOVN.ioを導入した経緯を教えてください

英語対応が急務に。WOVN.ioが多言語のハードルを下げた

2002年に東横線の地下化が決まり、駅周りに空地ができるということで再開発の機運が高まりました。その開発を見据え、また渋谷という街のブランドづくりを目的として、渋谷の魅力をフラットな目線から発信するWEBサイトが「渋谷文化プロジェクト」です。渋谷で活躍しているキーパーソンのインタビューやイベント、食などのコンテンツを発信しています。渋谷文化プロジェクトには大都市再開発からローカルのユニークなものまで幅広い情報が掲載されており、外国人への需要はあると感じていました。ですがコスト面とメンテナンスの手間、外国語ページのアクセス解析といった課題があったことから、多言語化に二の足を踏んでいたんです。しかしあるとき、英語冊子とのタイアップが決まって、コンテンツを多言語化しなくてはなくなりました。その時点では多言語化していなかったのが困っていたのですが、そんなときにWOVN.ioのことを知りました。

ー WOVN.ioを導入した効果をどのように感じていますか？

WOVN.ioならSEOや海外からの閲覧者数も把握可能

WOVN.ioを使うことで、海外の方がサイトを閲覧したときにも常にフレッシュな情報が提供できるようになりました。

外国語で検索された際にも検索結果にヒットして、英語でのSEOが高いというのも嬉しいポイントです。ページ訪問者のブラウザの言語設定に合わせて最適なページをはじめてから表示してくれるので、離脱防止になるのもいいですね。WOVN.io導入前は写真だけを見てサイトから離脱している方が多かったのですが、WOVN.io導入後は滞在時間が明らかに長くなり、記事を読んでもらえるようになったと実感しています。言語は英語と繁体語でコンテンツを閲覧できるようになっています。ここ1年間の数字を見ると、日本が約90%、10%が日本以外からのアクセス。言語では英語の次にロシア語が多く、国別では台湾やアメリカの方が多くサイトに訪れているようです。

ー 今後の多言語化に対する展望を教えてください

多言語でタイムリーな情報発信をしていく

2020年の東京五輪にむけて訪日外国人が増えると思うので、それに向けて多言語での情報発信は強化していきたいですね。今は英語と繁体字だけですが、他の言語の導入も前向きに考えています。渋谷スクランブル交差点は訪日外国人が最も訪れる場所と言われていますが、そこから先の回遊が乏しいのが課題です。渋谷で開催されている期間限定のイベント、渋谷のトレンドやガイドブックには載らない地元の人しか知らない情報など、渋谷をもっと楽しんでもらうためのタイムリーな情報を、渋谷文化プロジェクトから世界中に発信していきたいです。



東京急行電鉄株式会社

交通、不動産、生活の3つを軸に人に暮らしに密着した事業展開。東急グループを利用される方、沿線に住む方・訪れる方にと、日々の生活がより豊かに便利になるよう街やサービスを創り続けている。

<https://www.tokyu.co.jp/index.html>

詳しい導入事例はこちら

<https://wovn.io/ja/case-studies>





株式会社エイチ・アイ・エス

英語のお客様訪問率140%！ 日本人向けの海外航空券サイトに多言語化ニーズ

課題

- ✕ 日本人向けサイトでも外国人利用者が一定数存在
- ✕ 動的サイトのため、フルスクラッチでの制作は不可能



WOVN.ioの効果

- ✓ 英語での訪問者数140%（昨年比）
- ✓ システム開発費用が削減



株式会社エイチ・アイ・エス

「ツーリズムを通じて、世界の人々の見識を高め、国籍、人種、文化、宗教などを越え、世界平和・相互理解の促進に貢献する」という企業理念のもと、海外旅行および国内旅行の企画・販売・手配を行う大手総合旅行会社

<https://www.his.co.jp/>

ー H.I.S.とWOVN.ioを導入したサイトについて教えてください

日本人が利用するサイトでも、在留外国人ニーズがあった

H.I.S.は国内外に多くの店舗を持つ旅行会社です。オンラインでも事業を行っています。現在では、旅行だけでなく、テーマパーク、ホテル、エネルギー事業など幅広い業務を展開しており、その中で私たちは、お客様にオンラインで旅行商品をご購入いただくWEBサイトを担当しています。WOVN.ioを導入したのは海外航空券を扱うサイトです。本来は日本の方が海外に行く際に使っていただくサイトのため、日本語でしか提供していなかったサイトですが、日本にいる在留外国人の方々が一定数予約されており、今後さらに伸びていく領域ではないかと考え、多言語化展開を決めました。

ー WOVN.io導入の決め手はなんですか？

クオリティー・運用・コスト面で採用

多言語化をするにあたり、色んなサービスを調べました。対象サイトは商品が動的に生成されるサイトなので、フルスクラッチで開発した場合基盤の構築や社内リソースも含めると億に近いコストが発生します。 負荷が大きすぎると判断し、クオリティや運用、コスト面からみてもWOVN.ioというソリューションを活用するのは必然でした。

リリース準備をする中で問題が発生した時も、サポートの方々には迅速に対応・解決していただきました。リリース日もこちらのシステム都合で2回に分けて出すことになったのですが、WOVN.ioのご担当の方とお電話で確認しながら、まるで隣に一緒にいるかのようにリリースしてもらいました。

ー 導入してみてどうでしたか？

英語のお客様の訪問数が140%に

英語ページ公開後、端末設定が英語のお客様のサイト訪問数をみると、昨年比で約140%と増加しました。季節要因や燃油サーチャージの変動、サイトリニューアルのタイミングなど複合的な要因はありますが、効果を実感しています。

ー今後の展望を教えてください

今後は言語追加も視野に
H.I.S.としてトータルなローカライズを

多言語対応が「英語のみ」「海外旅行航空券のみ」など限定的であることがまだまだ課題です。さらに今後は在留外国人の方にも「英語化されている」と認知され、「使いやすい」と思っていたかのように改善していきたいです。

旅行業界は、OTAやサプライヤーの参入、AirbnbやUberなどC2Cビジネスの急成長でますます個人化が進む中、旅行会社としてはオリジナリティある商品開発や、独自のサービスが必要になると思います。H.I.S.の企業理念である「ツーリズムを通じて、世界の人々の見識を高め、国籍、人種、文化、宗教などを越え、世界平和・相互理解の促進に貢献する」を実現するためにも、世界の人々が利用できる旅行予約サイトとして、多言語化は第一歩ですね。

詳しい導入事例はこちら

<https://wovn.io/ja/case-studies>





株式会社アニウェア

「#アニメバウンド」を世界へ！

海外ユーザー半年で400%増。言語シームレスなユーザー体験を実現

課題

- ✕ 日本語ページしかないため海外からのアクセスは直帰率が高い
- ✕ 多言語での購入問合せにCS対応コストが増加
- ✕ 特殊な名詞が多く、機械翻訳では対応不可



WOVN.ioの効果

- ✓ 海外アクセスが半年で400%増
- ✓ 商品説明が読めるようになったおかげで、海外からの代理購入が増加
- ✓ 多言語化したことでデータが取れ、英語圏に舵を切れた

aniware

株式会社アニウェア

アニメ・コミック・ゲームなどとコラボレーションしたファッションアイテムブランド「SuperGroupies」の企画から販売までを一貫して行う。

<https://www.aniware.me/>

ー「SuperGroupies」について教えてください

増え続ける外国語での「購入」問合せ。海外ユーザーの期待を裏切らないWEBサイトを

アニウェアが展開するブランド「SuperGroupies」は、もともとアニメイトグループでアニメグッズを作ってきた代表の安田と、ファッション業界で新しい挑戦を繰り返してきた取締役の稲田がお互い得意なことを活かして誕生したブランドです。
当時は日本語のコンテンツしか作っていないWEBサイトでしたが、SuperGroupiesというブランドは幸いにして海外のお客様が自発的にWEBサイトに商品を見にいらしたり、アニメ・ゲーム好きな海外のお客様に見つけてもらっていました。
せっかく海外からも見に来てもらっているのだから、その気持ちを裏切らないようにWEBサイトを多言語化しようと思いました。

ーWOVN.io導入の決め手はなんですか？

WOVN.ioなら絶対に間違えてはいけないキャラクター名・必殺技名などの翻訳問題もクリア

WOVN.ioに惹かれたのは作品のタイトル・キャラクター・アイテム・必殺技など、機械翻訳ではうまく表現できない名詞も、辞書登録を行うことで効率的に表現できる場所ですね。お客様の権利なので、取り扱いが難しい部分でしたがクリアできました。

WOVN.ioの導入は、コードを1行追加するだけですぐに実装出来ました。あとはお客様の個人情報にあたる文言を翻訳しない様に除外設定する程度で、全体の導入工数は非常に低かったです。

ー 効果をどのように感じていますか？

海外からの流入は半年で400%増加、多言語化することでターゲットも明確に

多言語化したことで海外ユーザーの声は確実に増加しています。SNSでの反応や、海外のニュースサイトへの掲載が増えていますね。海外からの流入は半年で400%増です。これはWOVN.ioで多言語化したことにより、海外のtwitterや海外のGoogleアドに広告が出せるようになったことが大きいです。英語の広告を踏んでサイトにきて、WOVN.ioが自動で英語のページを表示する。この体験がシームレスになったことで、離脱することなく直帰率が大幅に改善しました。
導入当初は中華圏にフォーカスするつもりでしたが、アナリティクスで滞在時間やPVなどを追っていくと、実は英語圏の方が多いとわかりました。多言語化したことで海外展開の戦略を見直し、英語圏に舵を切ることができました。

更に見に来るだけでなく、商品説明を母国語で自然と読むことが出来るようになったおかげで、商品購入代行サービスの利用が増加しています。これまで国内でしか販売を行なってこなかったのですが、海外のお客様もちゃんと読んでくれている手応えを感じたので、海外向けの作品や商材などについても検討し始めているところです。

詳しい導入事例はこちら

<https://wovn.io/ja/case-studies>





三起商行株式会社

WEBサイトの多言語化で、世界中にミキハウスのファンを

課題

- × 時間と費用をかけずにWEBサイトを多言語化したい
- × 多言語化されたWEBサイトはSEO対策を実施したい

WOVN.ioの効果

- ✓ WOVN.ioをパッケージで導入して低コストで多言語化

ーなぜ多言語化が必要だったのですか？

海外のお客様もミキハウスのファンに

三起商行はミキハウスをグループ企業にもつ、子供服メーカーです。CMやロゴのイメージなのか、よく海外の会社と勘違いされますが、れっきとした大阪の企業です。

ミキハウスの商品は百貨店などのリアル店舗の他、自社ECと楽天でも子供服を販売しております。

今までカタログ販売はあったのですが、オンライン販売は社内でもあまりフィーチャーされていませんでした。ところが時代的に無視できなくなってきましたので、2016年ごろから本格的に力を入れ始めています。

国内はもちろん、中国、台湾、韓国、タイ、インドネシアを中心として海外でも子供服を販売しています。中国だけでも店舗は20店舗ほどあります。

最近では、一時期爆買いと称された訪日観光客による購買も落ち着いてきましたが、ミキハウスの商品自体には興味を持っていたり、サイトのユーザビリティを上げなくてはいけない、と考え、オンラインでもミキハウスの商品を見ていただけるようWEBサイトを多言語しました。

ー WOVN.ioを選んだ決め手は何ですか？

WOVN.ioなら導入もSEO対策も簡単

まずスクラッチでゼロから翻訳ツールを開発することを検討しました。しかし時間も費用も膨大にかかってしまいますし、あとから融通が効きにくそうだったので、あまり現実的ではありませんでした。

Google翻訳なら無料だしこれにしようかと考えていたのですが、そんなときにWOVN.ioを知ったのです。聞けば簡単に導入できるので時間はかからないし、多言語でSEO対策もできるとのこと興味をもちました。

ー効果はどうですか？

多言語化されたWEBがオフラインでパンフレットの役目を

意外だったのですが、オンラインだけでなくオフラインでも効果が出ました。というのも、国内の店舗にいらっしゃった外国人の方が、スマホでWOVN.ioで多言語化されたWEBサイトを観ながら買い物してくださっているのです。つまり外国語のパンフレットのような感覚で使ってくれているんですね。店舗メンバーは必ずしも外国語が堪能な者ばかりではないので、助かっています。今後は越境ECに取り組んでいく予定ですので、そこもWOVN.ioによるECの多言語化が起点となりますね。

mikiHOUSE

三起商行株式会社

子供服やファミリー関連商品の企画・製造・販売をする大阪のメーカー。1971年創業。日本国内のみならずアジアを中心に世界中に商品を展開している。

<https://www.mikihouse.co.jp/corporate/>

詳しい導入事例はこちら

<https://wovn.io/ja/case-studies>



導入事例 **No. 10** RELO CLUB × WOVN.io
カスタマーサービス



株式会社リロクラブ

開発コスト半減、日英サイトの乖離問題をWOVN.ioが解決 日本No.1福利厚生サービスを世界へ！

課題

- ✕ 2000年頃から英語対応のニーズがあった
- ✕ 英語サイトの管理工数が足りず日本語サイトと乖離が発生
- ✕ グローバル展開を視野に言語追加も検討

WOVN.ioの効果

- ✓ ワンソースでの管理により開発工数が半減
- ✓ 翻訳修正に開発側の作業は不要
- ✓ 日英の情報量が同じになり、言語の垣根なくサービス提供が可能に

ー「福利厚生倶楽部」とはどのようなサービスですか？

9,300社が利用、3万件以上のプランが充実する「福利厚生倶楽部」

昔は、充実した福利厚生を受けられるのは大企業に限られていました。そこで我々の「福利厚生倶楽部」は中小企業にも低コストで大企業並の福利厚生を提供するというコンセプトでご好評をいただいています。昨今では、大手企業もコストカットなどで自社運営の保養所などを手放したり既存施策を見直したりするケースも増え、大手企業のサービス加入も進み、現在9,300社ほどご利用いただいています。

ーなぜ多言語化が必要だったのですか？

英語サイトは更新が滞り、費用・工数共に苦慮

実は2000年初頭から多言語化の需要がありまして、コールセンターの英語対応は一部実施しておりました。そこから会員用のサイトも必要だ、となり、2009年頃から本格的に英語サイトの開発を行いました。ただ、日本語と同じものを用意するのは時間も工数も単純に倍近くかかりますし、英語サイトの提供はなんとかできていても、常に最新の情報を提供することや、システム改修時に英語サイトも等しくアップデートすることに費用面・工数共にかなり苦慮しておりました。

ー WOVN.ioを使われていかがですか？

日英サイトの乖離問題をWOVN.ioで1発解決

とにかく導入が早い。社内的にも導入スピードは評価されました。あとはワンソースでできるのが1番のメリットですね。複数のプログラムソースを抱えていたものが1つにまとめることができたので管理が非常に楽になりました。WOVN.ioの管理画面が使い易いこともあり、さらにもっと良い英語サイトにしようと、現場の士気も上がりますね。機械翻訳の内容も精度がなかなかいいので修正も最低限で済みますし、サイトの見た目のまま編集できるライブ編集機能と、リスト翻訳機能と両方使えるのでスタッフも編集しやすいです。

ー 御社の今後の展望をお聞かせください

日本No.1から世界の福利厚生サービスへ

海外の福利厚生は保健・医療・食事がメインでヨーロッパでは日本より早く食事の補助が始まっています。昨今ではアメリカでも優秀な従業員の囲い込みに福利厚生が見直されていますし、実際に我々の導入先にも駐在者を海外派遣している企業も多くありますし、海外でニーズがあると睨んでいます。今後も我々は国内外を問わず、企業や社員の皆様に身近なサービスを実現し、従業員の皆様には働きやすく、企業には人材の確保や定着率に貢献できるようなサービス展開に取り組んでまいります。

RELO CLUB

株式会社リロクラブ

導入企業数No.1の実績を誇る、福利厚生代行サービス事業の「福利厚生倶楽部」をメインに、従業員以外のお客様向けに特典代行サービスの「クラブオフ」も運営。

<https://www.reloclub.jp/>

詳しい導入事例はこちら

<https://wovn.io/ja/case-studies>





トヨタアルバルク東京株式会社

日本のプロバスケットリーグを世界へPR WOVN.ioで海外問合せ0からプラスに！

課題

- ✕ グローバルスポーツとして世界に向けての発信は必須
- ✕ Bリーグ全体で同じ作りのサイトを利用、カスタマイズ性が低い
- ✕ 多言語化にあたって人材確保、アウトソースは非現実的

WOVN.ioの効果

- ✓ 海外からの問合せ0だったものがプラスに
- ✓ 海外PRでかかるはずだった費用、数百万円を圧縮
- ✓ 今まで通り日本語CMSの更新のみの運用



トヨタアルバルク東京株式会社

プロバスケットボールチーム「ALVARK TOKYO」の活躍を通して、スポーツの振興・普及に努め、ホームタウン東京を中心とした地域に寄与。バスケットボール界を牽引する。

<https://www.alvark-tokyo.jp/>

ー トヨタアルバルクさんについて教えてください

チケット当日、その人にとって特別な1日にすること

日本の男子プロバスケットボールリーグであるBリーグ (B.LEAGUE) ができて1年半になります。アルバルクもBリーグに所属するチームの1つで、東京の立川に拠点を設けています。もともとトヨタ自動車の男子バスケットボール部が母体で、70年の歴史があるチームです。伝統は壊さず引きついで、更にパワーアップしていきます。

試合のチケットを買うことは筋書きのないイベントなので、リスクのある投資と同じです。万が一負けた時に「つまらなかった」となるのは非常に悲しい。選手はコートの上で最高のパフォーマンスを披露する、我々は試合会場でしか味わえないお客さんが楽しめる演出を用意しています。

ー なぜ多言語化が必要だったのですか？

バスケットはグローバルスポーツ英語対応は必然

バスケットボールはサッカーよりも世界における競技人口が多いのをご存知ですか？世界で愛されるグローバルスポーツなんです。日本でプロバスケットボールの歴史はまだ浅く、世界から見たら最後発です。世界を意識せずに事業運営するわけにはいきません。首都東京にあるクラブとして、世界にも発信していきたいという想いから多言語化に踏み切りました。インバウンドで観光客も多くなっていますので、歌舞伎もいいけど、グローバルスポーツのバスケットボールを見に来てもらえたらと思います。それにはまず多言語での発信が必須でした。

ー なぜWOVN.ioを選んだのですか？

多言語化するにあたって、その為の人材確保またはアウトソースは予算や工数の観点から非現実的でした。WOVN.ioであれば初期費用を大幅に削減しつつ定額で、導入も簡単でしたので、すぐに実行しようとなりました。

ー WOVN.ioを導入されていかがでしょうか？

0だった海外からの問合せがプラスに
数百万のコストカットにも

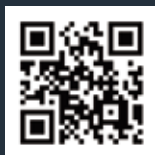
サイトを多言語化したことで、今まで1件も無かった海外からの問合せがくるようになりました。一番多いのは英語で「どうやってチケット買えばいいの？」などですね。中国人の方からも来ましたね。スタッフに英語ができる者がいるので、電話やメールでの質問に回答しています。日本語だけだった時は0、それが海外からの問い合わせが来るようになったのですから、種まきとしてもう機能していると言えます。将来的には、東アジアのインバウンドは戦略的にターゲットとしてやっていこうと考えています。サイトを多言語化してあることで、現地のツーリズムと組む時にもサイトを見て欲しいと案内ができるのでトランザクションが簡単ですね。

詳しい導入事例はこちら

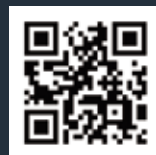
<https://wovn.io/ja/case-studies>



WOVN.io



WOVN.io



WOVN.app

お問い合わせ

✉ メールでのお問い合わせ

marketing@wovn.io

☎ 電話でのお問い合わせ

03-6434-0246

Wovn Technologies株式会社

〒107-0062 東京都港区南青山2-26-1 D-LIFEPLACE南青山9F

代表取締役: 林鷹治 設立: 2014年3月5日